

## 目 次

序 章 歴史からみる中東政治	1
----------------	---

### 第Ⅰ部 「中東政治」前夜——19世紀末から第二次世界大戦まで

第1章 「中東」地域とは何か	10
1 今日の中東を構成する様々な要素	12
2 なぜ「中東」という地域概念が誕生したのか	18
3 眇權の交代——「近東」から「中東」へ	22
4 「中東」研究のジレンマ	25
第2章 「中東諸国」とは何か	29
▶ナショナリズムと「人工国家」	
1 オスマン帝国の動搖——列強と中東の近代	31
2 列強との新たな関係の模索——思想的挑戦とアイデンティティの変化	34
3 中東諸国は誰によって形成されたのか	40
4 中東諸国の論じ方	45
第3章 オスマン帝国の崩壊と中東諸国の形成1	48
▶アラブ地域	
1 衰退する帝国とアラブ地域——19世紀から第一次世界大戦開戦まで	49
2 植民地主義への挑戦と独立の模索——第一次世界大戦から第二次世界大戦終結まで	54
3 アラブ地域の連帯と分断	61
第4章 オスマン帝国の崩壊と中東諸国の形成2	64
▶トルコ・イラン・イスラエル	
1 トルコ——帝国と共和国におけるナショナリズムのゆらぎ	64

- 2 イラン——域外勢力の介入と自立の試み 70  
 3 イスラエル——シオニズム運動から建国へ 75

## 第Ⅱ部 「中東政治」のメカニズム——第二次世界大戦後から冷戦終結まで

<b>第5章 新興国家としての中東諸国</b>	84
▶権威主義体制の整備	
1 ポストコロニアルな支配と政治的不安定	84
2 アラブ・ナショナリズムの隆盛	90
3 権威主義体制の確立とアラブ社会主义	94
4 湾岸アラブ諸国におけるレンティア国家	99
<b>第6章 パレスチナ問題とアラブ域内政治</b>	104
1 中東戦争とパレスチナ難民	105
2 アラブ域内政治と第三次中東戦争	108
3 パレスチナ人による解放闘争の軌跡	111
4 独立国家の希求と和平プロセス	116
<b>第7章 冷戦構造下の中東と国際政治</b>	120
▶同盟の再編	
1 國際政治のなかの中東	121
2 「革命」の連鎖と同盟の再編	124
3 中東から始まった「第二次冷戦」	128
4 イランとサウディアラビアの対立構図	131
<b>第8章 宗教復興とイスラーム主義の台頭</b>	136
1 世俗化と諸宗教の復興	136
2 中東の政治体制とイスラーム主義	142
3 イラン・イスラーム革命からイラン・イラク戦争へ	146

### 第 III 部 「中東政治」のグローバル化——冷戦後から今日まで

第 9 章 ポスト冷戦期の中東とアメリカの関与	156
1 アメリカによる「非リベラルな霸権秩序」とは何か	157
2 9.11事件から「対テロ戦争」、そしてイラク戦争へ	162
3 「抵抗の枢軸」と「非リベラルな霸権秩序」の行き詰まり	167
第 10 章 「アラブの春」	174
▶ 「尊厳の政治」から再び「権力政治」へ	
1 「アラブの春」と「尊厳の政治」への希望	175
2 分かれた命運	178
3 「アラブの冬」と地域秩序の変動	182
4 「権力政治」への回帰	184
第 11 章 中東をめぐるグローバル化による分断と統合	193
▶ 開発・資源・格差	
1 グローバル化時代の中東を読み解く	193
2 中東におけるグローバル化の進展と資源の役割	195
3 経済格差の拡大とグローバル・サウス	199
4 国境を越える人の移動	204
5 中東における気候変動問題とその影響	206
終 章 中東政治の歴史と現在	210
引用・参考文献	218
人名索引	227
事項索引	230